イラククルド自治政府南クルディスタン（バシュール）クルド語

A.　KRG 首相、イラク外相と会談

クルド自治政府のマスルール・バルザーニ首相は火曜日、エルビルでイラクのモハメド・アリ・アル・ハキム外相の訪問を受け、バグダッドでの新政権樹立によって、積み残された様々な問題について話し合った。

会議中、バルザーニ首相は、クルド自治政府は、クルディスタン地域の人々の憲法上の権利を保障するバグダッドの包摂的な政策を支持すると繰り返した。

http://www.basnews.com/index.php/en/news/kurdistan/580851

B.　スレーマニア州：バフェル・タラバニとラフール・シェイク・ジャンギが PUK の共同指導者に選出

一部の情報筋によれば、バフェル・タラバニとラフール・シェイク・ジャンギは、党の一般指導者評議会によってクルディスタン愛国同盟(PUK)の共同指導者に選出された。しかし、ムスタファ・チャウラッシュ(評議会の暫定責任者)は、党はまだ勝者を発表していないと言った。

このニュースは、党創設者ジャラル・タラバニの後継者をめぐる長年の紛争に続くもので、現在も続いている。

しかし、チャウラッシュは会議の後の記者会見で、結果はまだ発表されていないと語った。

チャウラッシュはさらに、誰も共同議長に選ばれなかったと付け加えた。

12 月 21 日、何年も遅れて、PUK はついに 2017 年のジャラル・タラバニの死後初めて党大会を開いた。

党の対立や他の多くの問題により、党大会を妨げていた。

PUK 議会はまた、コスラット・ラスル・アリ元党党首が率いる最高政治評議会の結成を決議した。

https://www.rudaw.net/english/kurdistan/11022020

2. イラク中央政府

A. イラク、石油と電力の省庁の組み合わせを検討

議員のグループは、石油と電力の 2 つの省庁を組み合わせる事をイラク議会に提案を出した。

石油・エネルギーに関する議会委員会のメンバーであるアムジャド・エカビ議員は火曜日、2 つの省庁をエネルギー省と呼ぶという提案が彼の委員会によって行われたと記者団に語った。

彼は、この動きは政府が電力問題に対処するためより実現可能な解決策を策定するのに役立つかもしれないと言った。

http://www.basnews.com/index.php/en/news/iraq/580880